

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援 放課後等デイサービス ジーニアスキッズ籠山校		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 2月 10日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	送迎対応がある 【保護者様の仕事場や祖父母宅へも相談に予知対応可能】	送迎の際もご利用者様の支援に繋がる為に、日々の会話を怠らないようにし、施設での支援に活かしている。	保護者様の悩みや気持ちの相談できる環境を継続して設ける
2	土日祝日営業の為、外出の活動や長時間支援ができる	利用者様が体験できないようなことや興味のある活動提案をし、活動の固定化にならないよう工夫している。	障害特性や発達段階に合わせた支援の向上
3	ご利用者様が安心・興味を持って過ごせる施設環境	時間が分かりやすいタイマーやカラフルなボルダリングなど利用者様への興味が持てるような声掛けと共に環境設定をしている。	構造化を取り入れご利用者様の過ごしやすい環境づくり

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域との交流の場が少ない	幼稚園等での行事や地域の取り組みへの参加の少なさ	園への連携をより密にしていく。 情報収集の場に顔を出し、情報提供が受けられるよう事業所・法人主体で行動していく。